

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成17年8月4日(2005.8.4)

【公開番号】特開2005-50342(P2005-50342A)
【公開日】平成17年2月24日(2005.2.24)
【年通号数】公開・登録公報2005-008
【出願番号】特願2004-219552(P2004-219552)

【国際特許分類第7版】

G 05 B 23/02

【F I】

G 05 B	23/02	F
G 05 B	23/02	V

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月23日(2005.2.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0081

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0081】

さらに、アドバンスト制御・状態監視ウェブサービス204はウェブサービスブロック256とウェブサービスインターフェイス258とを有しており、これらは両方とも、プロセス制御システム255によって、情報またはメッセージがネットワーク120(図1および図2)ならびに情報サーバ114(図1および図2)を介して他のウェブサービスと交換されることを可能にするように機能する。具体的にいえば、図5のウェブサービスインターフェイス258により、プロセス制御システム255は、プラントに関連するビジネスまたは財務サービス205(図4)との情報交換またはこのビジネスまたは財務サービス205(図4)からの情報の取得が可能となる。この場合、財務サービス205は、メンテナンス管理システム(MMS)、製品在庫管理システム、生産計画システムのみならず、他の財務アプリケーションも有することが可能であり、これらにすべては、LAN通信リンクまたはインターネット通信リンクを介して、XMLトランザクションサーバに接続されている。このXMLトランザクションサーバはインターフェイス258に接続されている。